

安全環境対策本部長安全環境パトロールを実施しました

一般社団法人日本埋立浚渫協会

1. 概要

この安全環境対策本部長安全環境パトロールは、より一層の工事関係者の安全意識の向上・啓発を図ることを目的として、9月13日(木)に横浜港大黒ふ頭地区の岸壁改良工事を対象に実施した。

対象工事：横浜港大黒ふ頭地区岸壁(-12m)(改良)築造工事

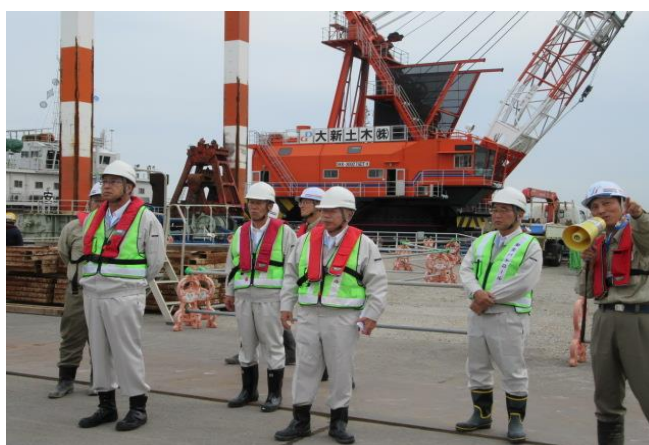
施工者：東亜・みらい・りんかい日産特定建設工事共同企業体

2. 出席者

五百蔵良平理事(安全環境対策本部長)、河邊知之理事、株木雅浩理事、小西武理事、福田専務理事、池田正人総務委員、安全環境対策部会、広報部会、関東支部

五百蔵本部長の挨拶「会員会社が日頃から感じている安全に対する意識やそれを具体的にどの様に現場で実施しているかなどを見せていただきたい。日々厳しい現場を見ている皆様のお話しをお聞きしたい」に始まり、現場代理人から対象工事の工事概要及び安全管理活動の説明を行った後、現場確認を行った。

○パトロール実施状況



3. パトロールの講評

各理事からは、「現場の整理・整頓の状況は非常に良好」、「トイレが綺麗」、「熱中症防止対策が十分」、「隣接工事との調整を今後とも十分に行って欲しい」、「万が一、工事事故が発生した場合、港湾利用者や関係機関への連絡対処方法を再度確認・徹底して欲しい」等の意見があり、安全環境対策本部長からは「テント内での破碎作業実施による粉塵対策も十分であった。この流れを大切に工事完成まで、無事事故・無災害に努めと欲しい」と総括。